

川崎区の役立つ福祉情報をお届け

ウェーブ

第121号
 令和7年5月

●川崎区社会福祉協議会

発行

川崎区社会福祉協議会
 川崎区富士見1-6-3読売川崎富士見ビル B-1 棟 6階
 電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741
 Email kawasakiku@csww-kawasaki.or.jp
 川崎区社協ホームページ <https://www.kawasakiku-shakyo.jp/>

区社協



[発行人]
 島田 潤二
 [編集人]
 編集委員会

目次

1. 令和7年度賛助会員募集
2. 各地区社協の事業案内
3. 令和7年(2025年)度事業計画
4. 子どもの食糧支援
食糧でつながるか輪さき区
地域包括ケアがよくわかる冊子が
できました!
5. ウェーブくんが行く
身近な地域の障がい者施設・団体
6. 令和6年度共同募金運動のご報告
かわさき暮らしサポーター養成研修のご案内
福祉用具リサイクル
「譲ります・譲ってください」
ほほえみコーナー
7. 川崎区ボランティア情報紙「いっぽ」



紙面に関する
 お問合せはこちらまで

さらに住みよいまちにしていくなために 令和7年度賛助会員募集

川崎区社会福祉協議会では、賛助会員を募集しています。賛助会員とは、本会の事業にご賛同いただき、資金面で社協の事業を支援して下さる会員の方のことです。

会員の皆様からいただく会費は、皆様がお住まいの地域の身近な福祉活動に役立てられており、地域の助け合い活動、こどもや高齢者、障害のある方、ボランティア活動の支援など、川崎区の福祉活動を支える貴重な財源となります。

会費は個人・団体共に1口1,000円からで、複数口の申込みも可能です。

私たちや地域の方と共に、川崎区をさらに住みよいまちにしていきたいませんか。

「地域のために何をしたらいいのかわからない…」「仕事が忙しいけれど地域に貢献したい!」という皆様のご協力を心よりお待ちしております。

賛助会費の使いみちについて

●区社協事業 (一部抜粋)



川崎区社協福祉まつりの開催

災害ボランティアセンターの
広報・啓発

賛助会費の8割を地区社協で、2割を区社協事業で活用させていただきます。

- 地区社協事業 (一部抜粋)
- ・ 広報紙発行
 - ・ 地域福祉懇談会の開催
 - ・ ふれあい会食会の実施 等

じゃあ自分が住んでいる地域ではどんな活動をしているのかな?

各地区社協の事業については2.3面でご紹介していますので、そちらも併せてご覧ください!

現会員の皆様には、地域の方が今年度の協力依頼にお伺いいたします(お住まいの地域により時期が異なります)。これから会員になってくださる方は川崎区社会福祉協議会までお気軽にご連絡ください。

川崎区社会福祉協議会 (☎ 044-246-5500)



各地区社協の事業案内

区内の10の地区社協が行っている事業の一部を紹介します。これらの事業には、皆様からいただいた賛助会費が使われています。



中央第一地区社会福祉協議会

事業内容

●福祉学習への協力

近隣の小学校に赴き、福祉学習に協力しています。車いす体験では車いすに乗ったり、後ろから押したりする生徒の見守り、高齢者疑似体験では重りを付けて関節を動かしくした状態で杖をついて歩く生徒のサポートを行っており、地域の小学生と一緒に楽しく学習をしています。地域の大人と小学生との交流の機会として、お互い顔の見える関係を作っていくことができたらと思います。



大師第四地区社会福祉協議会

事業内容

●いこい喫茶

オレンジカフェとしての機能を持つ『いこい喫茶』を開催しています。いこい喫茶は、認知症の方やその家族、介護・医療の専門職、地域の方など誰でも気軽に参加できる集いの場所です。講師をお呼びして講話や体操を行ったり、皆様と楽しくお話ししたりしています。今後も気軽に参加しやすい場所づくりを目指していきます。



大師第三地区社会福祉協議会

事業内容

●子どもの食糧支援「みんなのごはん」

殿町小、大師中を対象にお申し込みのあった方に食糧配付を行っています。配付場所の町内会館前にテントを張り、各回催し物を行っています。割りばし鉄砲で射的やけん玉ゲーム等、地区社協の皆様で考えたゲームで子どもたちと一緒に楽しみながら実施しています。



中央第二地区社会福祉協議会

事業内容

●わいわいキッチン

毎月第3金曜日に食糧配布と子ども食堂を行っています。食糧をお渡しする時にお話をしたり、子ども食堂では子どもたちとボランティアでゲームをしたりと和気あいあいとした雰囲気です。参加している子どもたちの名前を呼びながら近況についてお話をする大切な交流の場にもなっています。



大師第二地区社会福祉協議会

事業内容

●子どもの食糧支援「みんなのごはん」

地区内の小学校を対象に、お申し込みのあった方に食糧配付を行っています。これまでは食糧のお渡しのみでしたが、最近では子どもたちと交流を図るべく、簡単なゲームを行っています。地域の方々子どもたちで毎回盛り上がりを見せ、つながりの機会にもなっています。



渡田地区社会福祉協議会

事業内容

●青少年部会スポーツ大会

渡田地区では青少年部会を主体に渡田地区子ども会と連携し、年4回スポーツ大会を行っています。大会ではそれぞれ町内会のチームに分かれ、ポッチャやカローリング等の競技を行います。参加している子ども達は年齢や学年の壁を越えて競技に白熱し、勝敗に関係なく楽しそうな様子が印象的でした。今後も子ども達が交流できる場を作り、地域の中で顔の見える関係を築いていきます。



○ポッチャ大会決勝戦。この日集まった子どもは81名。スタッフも渡田地区社協をはじめ渡田地区子ども会育成会長、父兄を入れると120名を超える大盛況。初戦は、4コートで始まり写真よりも人数は多い。

小田地区社会福祉協議会

事業内容

●男の料理教室

男性の地域活動の第一歩として、男の料理教室を開催しています。調理をしながら会話を楽しみ、出来上がったおにぎりや豚汁は出来栄も上々で、とてもおいしく好評です。完成した料理を試食する際には、お互いを労いながら、和やかな交流が生まれており、これからもご近所同士のつながりのきっかけとして、開催を続けていきたいと思います。



田島地区社会福祉協議会

事業内容

●福祉のつどい

地域のみなさまの交流の場・外出の機会として、福祉の関係機関や企業にも参加してもらいながら福祉の集いを開催しています。焼き鳥、焼きそば、フランクフルト等の屋台や福祉コーナー、ミニゲームなどたくさんの出店があります。ステージでは、太鼓、健康体操、輪踊り、バンドや吹奏楽団による演奏等の出し物が目白押しで、大賑わいの1日になっています。



大島地区社会福祉協議会

事業内容

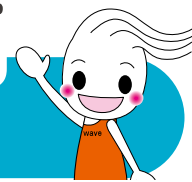
●地域福祉講演会

地域の皆様の関心事について年1回講演会を開催しています。令和6年度は令和7年3月18日(火)に大島3丁目町内会館にて実施し、「これから地域で健康でいるためには」というテーマで大島中島地域包括支援センターの和久井センター長にお話を伺いました。簡単な運動や食事等、すぐに実践できることから教えていただき、健康への意識がより一層高まる講演会となりました。大島地区にお住まいの方が対象となるので、ご興味がある方はぜひご参加ください。



令和7年(2025年)度事業計画

川崎市川崎区社会福祉協議会



第6期地域福祉活動計画は、川崎市社会福祉協議会の理念・基本目標を全市の共通としていますが、各区の実情にあわせた地域福祉事業の展開においてその機能と役割を互いに発揮ができるように連携をしていきます。

川崎市社会福祉協議会の基本理念

みんなで支え合いともに安心して
その人らしく暮らせる川崎のまちづくり
～ともに目指す地域共生社会の実現～

川崎区のめざすところ (川崎区地域福祉計画基本理念)

つながりを育て 安心して暮らせるまち
かわさき区

重点事業

1 地区社協活動の支援・援助

地区社会福祉協議会が展開する見守り活動・居場所づくり活動の支援を通じて、福祉を取り巻く環境の複雑化、多様化に対応した、新たな支えあい活動についても考え、身近な福祉活動の推進を図ります。

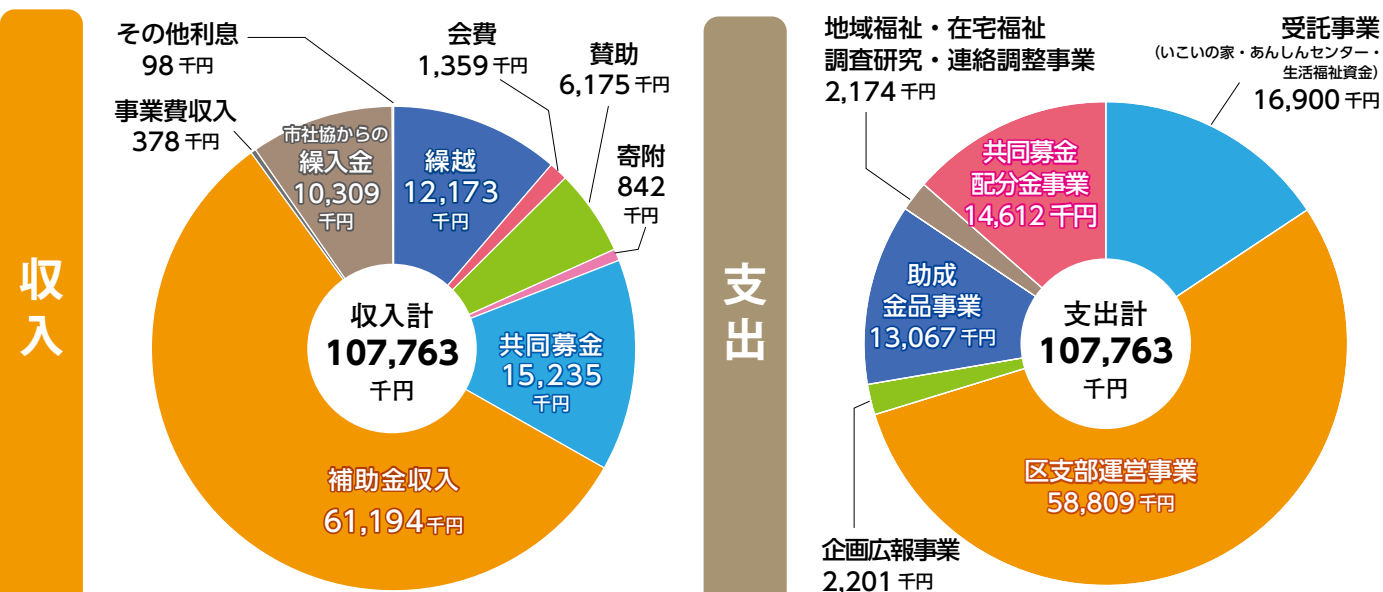
2 ふくし相談支援事業

多様化する生活上の相談に一人ひとりに寄り添った解決を目指します。川崎区の外国人数の多さ、高齢化などの地域特性を踏まえたニーズを、相談内容のデータ分析、日頃からの地域における顔の見える関係づくり、より地域課題・生活課題として解決できる地域づくりを目指します。

3 現在・未来の地域の人財づくり

次世代の福祉のまちづくりを担える人材の育成、地域における理解者づくりといった福祉教育的な取組を小・中学校、地域団体と協働で進めます。助成金を利用したボランティアグループの育成・援助、ボランティア情報の収集や提供によりボランティア活動を支援いたします。また、福祉まつりなどイベントを通じた福祉に触れ合う機会を設けること等による、多面的な人材づくりを目指します。

令和7年度予算



子どもの食糧支援 食糧でつながるか輪さき区

食糧支援へのご協力ありがとうございます。

川崎区内外を通じて、さまざまな形で食糧支援の取り組みに関わってくださっている方たちがいます。食糧の寄付やいただいた食糧の保管・管理、支援先への運搬などを地域の数多くの企業や社会福祉施設、団体、個人にお手伝いいただき、食糧支援を継続してことができました。

今後も本取り組みにご賛同いただける方や支え、輪に加わっていただける方が増えることを願っています。

お問い合わせ
川崎市川崎区社会福祉協議会
TEL:044-246-5500

取組の詳細については、
ホームページにて
紹介しています。



区社協ホームページ



令和6年4月～令和7年3月までにご協力いただいた方・団体等 (順不同)

企業・地域団体

・神奈川東部ヤクルト販売株式会社 様
・日本ゼオン株式会社 様
・味の素株式会社 川崎事業所 様
・JA セレサ川崎女性部川崎南支部 様
・川崎マリンロータリークラブ 様
・川崎ライオンズクラブ 様
・中央第2地区民生委員児童委員協議会 様
・砂子2丁目町内会 様
・NPO 法人ファンズアスリートクラブ 様
・京急キッズランド港町駅前保育園 様
・あすいく保育園 様

社会福祉施設

・セイワ 介護老人福祉施設桜寿園 様
・かわさき地域生活支援拠点たじま 様
・馬島福祉会 特別養護老人ホーム大師の里 様
・馬島福祉会 特別養護老人ホーム恒春園 様
・中川特生会 特別養護老人ホームビオラ川崎 様

個人

・伊藤 久子 様
・小須田 様
・坂本 文子 様
・岡田 英樹 様
・池間 一仁 様
・松末 則道 様
・松嶋 邦生 様

引き続き食糧のご支援をお願いいたします。

注意点

・未開封のもので、賞味期限が90日以上残っているものをお願いいたします。
・冷蔵・冷凍保存が難しいため、生鮮食品・冷凍食品はお控えください。



地域包括ケアがよくわかる冊子ができました！



取材風景(浦野会長)



取材風景(京町いきいきクラブ)

川崎区では、多くの方々が温かい心でご近所での支え合いを行っていただいています。そこでこのたび、地域でご活躍の方へのインタビューを中心にした冊子を作りました。

「川崎区にはどんな活動があるの?」「活動している方はどんな思いで活動してるの?」「川崎区の良いところって?」「私はどんなことに取り組みば良いの?」などなど、具体的に明日からの元気が湧いてくる内容ですので、区役所7階窓口や川崎市のホームページなどを是非ご覧になってください。

人生を楽しく過ごす
コツがこの中に



HPはこちら

【お問い合わせ先】
川崎区役所地域ケア推進課
電話 044-201-3210



ちけあ丸

冊子でご紹介した方への詳細なインタビューはYouTube《川崎区チャンネル地ケア部》で公開していますので、是非ご覧ください。



動画視聴は
こちら



第5回 ウェーブくんが行く 身近な地域の障がい者施設・団体

「NPO法人 川崎市視覚障害者福祉協会 川崎支部」について

団体の概要

- 団体名：NPO法人 川崎市視覚障害者福祉協会 川崎支部
- 支部長：高木 繁子
- 設立：昭和47年4月
(川崎市の政令指定都市移行に伴い設立)
- 会員数：18名(令和7年2月現在)
- 活動日時：不定期
- 主な活動場所：南部身体障害者福祉会館
(川崎市川崎区大島1-8-6)

活動内容

- ①会員同士の交流・親睦を深める
 - 本部(川崎市視覚障害者福祉協会)で行われる行事の参加
 - ・一泊研修旅行
 - ・相互激励大会
 - (各支部で演劇や合唱等の出し物を披露) など
 - 川崎支部総会 ○定例会 ○納涼会
 - 日帰り研修旅行 など
- ②福祉教育の推進
 - 点訳講習会での講話
 - 区内の学校で行われる福祉教育への参加
 - 川崎区社協福祉まつりへの参加 など



自宅で録音図書を聞く際に利用できる福祉用具。福祉まつりでも展示していただきました。



令和6年度
川崎区社協福祉
まつりの様子

NPO法人 川崎市視覚障害者福祉協会の 会員と賛助会員を募集しています

正会員：目的に賛同して入会した視覚障害者及びその他の個人
年 4,800 円(家族2人 7,200 円)
賛助会員：目的に賛同し、活動を支援するために入会した団体及び個人
年 1 口 1,000 円(1口以上)
メールアドレス：kawashikyuu.jimu@gmail.com
電話：044-222-1611 (センター代表)
FAX：044-222-8105 (センター代表)

構成図 NPO法人 川崎市視覚障害者福祉協会(本部)



活動の目的

“川崎区内の視覚障害の方々との交流・親睦を深めること”や“視覚障害の方々も含め暮らしやすい社会を作っていく”ことが目的としてあります。

交流・親睦については定例会や季節ごとのイベントを通して交流し、近況報告などを行います。コロナが流行する前は月に1回交流会がありましたが、今は行えておらず不定期での開催になっています。会員以外では区内の点字サークル等のボランティア団体へ文章の点字翻訳やイベント時のチラシの作成をお願いしています。

暮らしやすい社会づくりでは行政や事業所への要望活動を行っています。2024年にはアゼリアの地下街で点字ブロックが繋がっている所とない所があり、道が分かりにくい点字ブロックを繋げてほしいとの要望を、本部を通して請願し、市議会総務委員会が採択されました。

また、福祉教育への協力として、点字講習会や区内の小中学校で当事者として講話を行っています。

川崎区社協との関わりでは川崎区社協福祉まつりに参加し、視覚障害の方々が利用する福祉用具の展示や点字体験を通して団体の普及・啓発を行いました。

視覚障害の方で悩んでいた、一人で寂しいと思っている方が居れば、抱え込まずに団体へ相談してほしいと思っています。

取材 後記

団体の活動について、今まで分からない部分が多かったですが、取材を通して目的や内容を学ぶことができました。

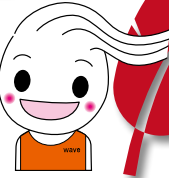
行政への要望の話では点字ブロックだけでなく音声信号やホームドアについてもあり、普段当たり前にあるものでも、目の不自由な方にとって、自立した生活を行う上で重要なものであると感じました。この記事を通して団体を知ってもらい、視覚障害の方で困っている方に団体の情報が届いてほしいと思いました。



令和6年度共同募金運動のご報告

昨年度も10月1日から3月31日まで共同募金運動を実施いたしました。半年に渡る期間、多くの皆様から様々なかたちでのご協力をいただきました。

皆様からお寄せいただいた寄付金は、神奈川県内および川崎区の地域福祉活動のために大切に使用させていただきます。あたたかなご支援をいただき、誠にありがとうございました。



共同募金実績額 **21,663,637円**

(令和7年2月15日現在)

ご協力いただいた募金はどのように活用させていただいています

川崎区内で活動している子育て支援団体、ボランティア団体、当事者団体のうち、ご申請いただいた団体に対して助成金をお渡ししています。助成金は団体活動費としてご活用いただき、各々の団体の活動をより盛り上げてくださっています。この他にも、

●地区社協活動費の補助 ●会食・配食・ミニデイケア団体活動費助成 ●ボランティアセンター運営費

●広報紙発行 ●印刷機貸出

など、福祉活動を行う団体への助成金や福祉情報をお知らせする広報、地域の方が利用できる印刷機の貸出まで様々な事業で活用させていただいています。

かわさき暮らしサポーター養成研修のご案内

介護の資格はないけれど、地域に貢献したい方、高齢者のご自宅で掃除、洗濯、調理などの家事をサポートするお仕事に挑戦してみませんか？経験豊富な講師陣がわかりやすく丁寧にお伝えします。

日時 令和7年7月24日(木) 10時から16時45分

会場 福祉パルかわさき 大研修室(川崎区富士見1-6-3 読売川崎富士見ビルB-1棟6階)

対象 ① 現在ホームヘルパー(介護職員初任者研修修了)の資格をお持ちでない方

② 川崎市内および近隣市にお住まいの方

③ 研修修了後、川崎市社会福祉協議会訪問介護支援事業所での就労を希望する75歳未満の方
以上①～③すべてを満たす方

申込締切 7月10日(木)

申込・問合せ 川崎市社会福祉協議会介護支援課 TEL: **044-739-8712** (平日8時30分から17時まで)



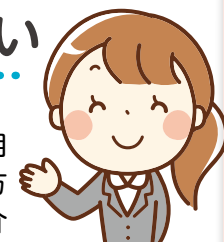
お知らせ

(福祉用具リサイクル事業)



譲ります・譲ってください

川崎区内にお住まいの方々を対象に、車いす、シルバーカー(手押し車)、介護用ベッド、歩行器等の福祉用具を譲りたい方と譲って欲しい方との間で、無料でご紹介をしています。現在、譲りたい方からポータブルトイレ1台の登録がございます。



本会ホームページに掲載する福祉用具を募集しています。福祉用具を譲りたい、譲って欲しい方は川崎区社会福祉協議会までご連絡ください。

※リサイクルできるものは、安全かつ衛生上問題なく、修理を必要としないものに限りです。

※寄附物はお預かりしておりません。

ほほえみ コーナー

ご寄付をいただきました。
誠にありがとうございます。

- ・一般社団法人神奈川県タクシー協会 様
- ・山岸 雅樹 様
- ・セレスかわさき農業協同組合 様
- ・大本山川崎大師平間寺 様
- ・川崎区ボランティア連絡協議会 様

誰もが皆、誰かの力になれる。「はじめよう! ボランティア!」



川崎市川崎区社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL : 044-246-5500
Mail : kawasakiku@csw-
kawasaki.or.jp

川崎区ボランティアセンター情報紙

川崎市川崎区社会福祉協議会
ボランティアセンター

ボランティアをしたい人と、してほ
しい人をつなぐはたらきをもち、
幅広い理解を進めるためイベント
や講座を開催するなど、地域での
ボランティア活動の推進に努め
ています。

TEL : 044-246-5500

ウェブと合併第3号



～「いっぽ」ってなあに?～

川崎区ボランティアセンターの紹介や募集したボランティアについて掲載しているボランティア情報誌です。
平成14年2月1日に発行しましたが、「川崎区内のボランティア活動についてもっと知って頂きたい!」と
の思いから、第118号(令和6年5月)より合併しました。

【予告】チャレボラ2025開催します!!

小学生から大学生までを対象とした「夏休み福祉・チャレンジボランティア体験
学習」略して「チャレボラ」を開催します。

昨年度川崎区では、特別養護老人ホームやこども文化センターでのボラン
ティア体験、家庭支援センターでのカレー作り、市役所での緑化フェアPR活動な
どのプログラムに多くの学生の方に参加していただきました。

今年度も参加していただく方々の学びになるプログラムを企画中です。今年
の夏休みはボランティア体験をしてみませんか?

詳細は川崎市社会福祉協議会又は川崎区社会福祉協議会のホームページを
ご覧ください。

多くの方のご参加を心よりお待ちしております!



【報告】災害ボランティア講座を開催しました

令和7年2月8日に福祉パルかわさき大研修室で災害ボラン
ティア講座を開講しました。

当日は川崎区役所危機管理担当の方々を講師に迎え、川崎
区の特徴と地震被害や避難所について
学んだ後、「川崎版避難所運営ゲームH
(hinanzo 避難所)、U (unei 運営)、
G (game ゲーム)」を行いました。

当日受講された方の意見として「避難
所開設のイメージが高まった」「避難所
の課題を体験できた」などの意見をいた
だきました。

受講していただきました皆様、大変あ
りがとうございました。



ボランティア募集中!

手作り工房ウィンドウ

住所 〒210-0832 川崎区池上新町2-8-5
コーポキッド1F

TEL 044-277-3113 (所長: 橋本真澄宛て)

日程 月曜日～金曜日 10時～15時
(ご都合のよい日時でOK、見学も歓迎です!)

場所 手作り工房ウィンドウ

内容 自主製品製作・販売のお手伝い
工業用ミシンの使用または手縫いのできる方やイ
ベント時、荷物の搬出入や製品販売のお手伝い
(荷物の搬出入については、普通自動車運転可能な
方大歓迎です)

福祉教育のご協力をお願いします!

区内の学校を対象に福祉教育についての相談を受け付けています。学習の目的に応じて高齢者施設・障害者
施設との交流やボッチャ体験等を行っています。子どもたちの学習のためにご協力いただける施設・団体の皆様
がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください。ご協力をよろしくお願いいたします。